

認知症研修認定薬剤師制度 特別セミナー

「生活・服薬ご様子確認票」を用いた 認知機能低下に対する薬剤師の役割

2026年**10月18日**（日）13：30～15：30

会場：グランキューブ大阪 第**6**会場

先着50名
限定
※ワークショップ

認知機能が低下した人の対応に「困った」経験はありませんか

●セミナー概要

この度、認知症研修認定薬剤師制度にて、「生活・服薬ご様子確認票」を作成しました。こちらは、生活の認知機能低下と、服薬状況を同時に確認できる便利なチェックシートです。服薬指導時に使う事で「服薬情報提供書」とともに、認知機能低下の人に薬剤師が「気づいた」場合にかかりつけ医、コメディカルスタッフ、地域包括支援センター担当者につなげ、早期発見、早期治療に結び付く流れの構築をしたいと考えています。

そこで、本特別セミナーでは、「生活・服薬ご様子確認票」の運用方法の説明会および参加者同士で、服薬指導時の相談から新しいアイディア、認知症に関しては何でも学べるワークショップを企画しました。薬剤師が発信する「生活・服薬ご様子確認票」を学びながら認知症に対する苦手意識を乗り越えるきっかけになると思います。

是非とも多くの皆様にご参加いただきたく、事前に参加者を募集いたします。当日の参加も可能ですが、**ワークショップ※については上限人数の50名に達し次第、受付を終了**させていただきます。

●座長

土居 由有子（株式会社アインホールディングス 業務サポート本部 指導監）
村田 良実（株式会社ピノキオ薬局 地域支援事業部 部長）

●参加資格

第20回日本薬局学会学術総会の事前参加登録者。

※ご所属の会社で参加証（参加チケット）を購入された方は、ホームページからの事前参加登録は不要。詳細は第20回日本薬局学会学術総会のホームページを参照ください。

<https://secure.ps-japan.org/forum2026/>

●スケジュール

13：30～13：50 運用方法の説明
13：50～15：00 ワークショップ※
15：00～15：30 グループ発表

●申込方法

右記：QRコードより

<https://forms.gle/6i9Js65he7iN3Lrx8>

